

「里山ふれあいプロジェクト 2019」アンケート報告書

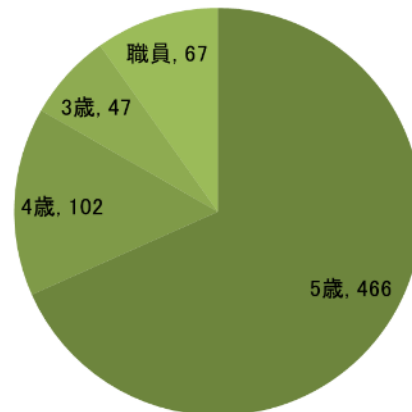
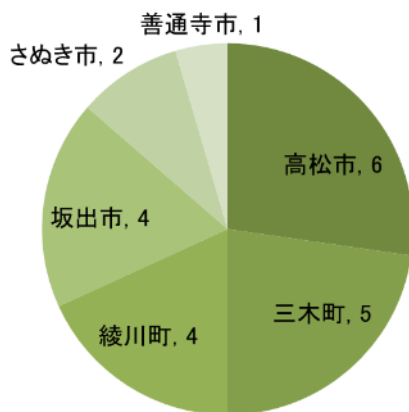


◆実施概要 (期間:2019年6月~2019年2月 / アンケート回収率: 95%)

●実施保育園(所)、幼稚園、こども園の所在地

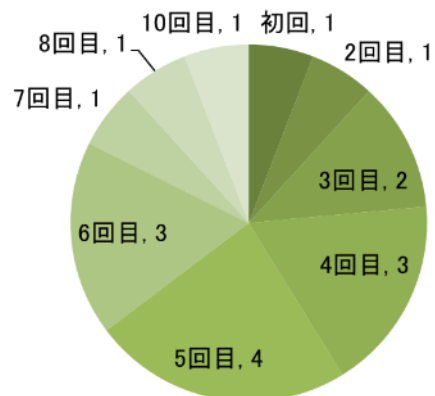
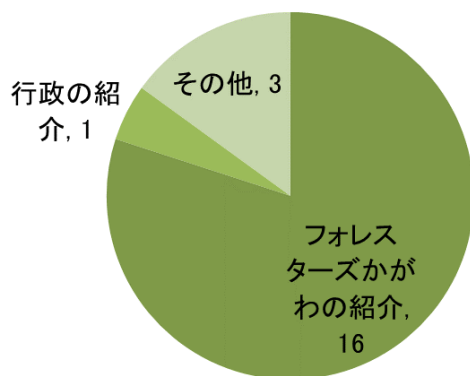
●対象者の年齢層

◇保育園(所)・幼稚園・こども園



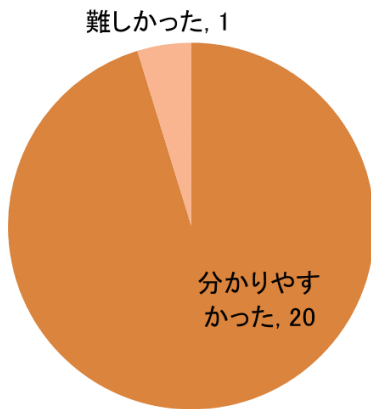
●このプロジェクトに応募したきっかけは？

●応募されたのは何回目ですか？

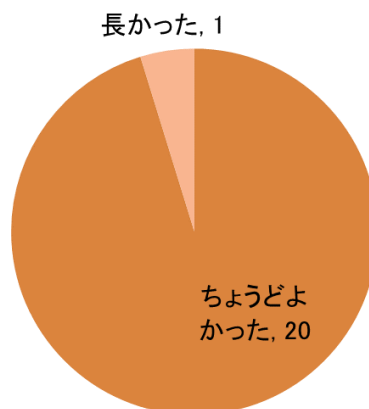


◆木と森の話

●内容



●時間



●感想・ご意見

[よかった点]

- ・写真や実物(輪切りやヒノキぼっくり)を見せたりわたしたりしながら話してくれたので、興味が深まり、わかりやすかった。(8件)
- ・子どもたちの関心をつかみ、興味を引き出してくれた。(4件)
- ・子どもの様子や反応に応じて対応してくれたのがよかった。(3件)
- ・話がわかりやすかった。(3件)
- ・木の大切さについてとても丁寧に教えてくれた。(1件)
- ・楽しくわかりやすい言葉で話してくれた。(1件)
- ・保育園の中で木でつくられたものに目を向けることができた。(1件)
- ・人参と木の比較がとてもわかりやすく理解しやすかった。(1件)
- ・子どもたちや先生を前に並ばせて木にたとえての説明が視覚的にわかりやすかった。(1件)
- ・木の成長に必要なものやヒノキぼっくり、木の年齢を数えるのが子どもたちにとって驚きや学びの時間になった。(1件)
- ・クイズ形式にしてくれて子どもたちが考えることができた。(1件)
- ・木の成長に必要なものを子どもたちが一所懸命に考え、ヒントをもらいながら答えている姿に成長を感じることができ、いい機会になった。(1件)

[改善点]

- ・少し難しい内容や用語(空気、酸素、伐採など)もあった。(3件)

[その他]

- ・木の成長に「太陽と水と空気」が必要なことが、子どもたちの頭の中に残っている。(1件)
- ・もらったヒノキの種を「家に帰って植えよう」と話す子どもの姿も見られた。(1件)
- ・職員もとても勉強になった。(1件)



ヒノキになったつもりで「ヒノキ体操」



森林活動で間伐したヒノキの切りやヒノキぼっくりをプレゼント。
後日、子どもたちはこれを使って工作を楽しんでくれています



今回は、紙芝居で「木と森の話」。



ヒノキの皮は金比羅山でも
檜皮葺に使われています。
どんな香りがするかな～？



最後に、ヒノキの手づくりボックスを
プレゼント。おもちゃ箱やお道具入れてなど
に、みんなで楽しく使ってね。

◆木の楽器のパフォーマンスについて

【アルプホルン】

●実施時間

もの足りなかった, 0

ちょうどよかった, 5



●感想

- ・アルプホルンを子どもたち全員に吹かせてもらえて貴重な体験だった。(3件)
- ・子どもたちにとって、めったにできない体験となった。(2件)
- ・音を出せた子どもが多く、喜んでた。(2件)
- ・アルプホルンの長さに驚き、音色に聞き惚れる素敵な時間だった。(1件)
- ・子どもたちは迎所時に保護者に対して「大きい楽器やった」「音がブオーって出たんや」とうれしそうに話していた。(1件)



アルプホルンは「アルプスの少女ハイジ」に出てくる世界一長い木の楽器です。

【ヒノッキン】

●実施時間

長かった, 0

ちょうどよかった, 16



●感想

- ・ヒノッキンに合わせて歌をうたったり、一人ずつ叩いたりして、子どもたちが楽しめた。(10件)
- ・子どもたちにとっていい経験となった。(2件)
- ・楽器の説明がとてもわかりやすかった。(1件)
- ・子どもたちが木に興味を持てたようだった。(1件)
- ・一緒に歌をうたい、耳や目、感触をフルに使って活動でき、子どもたちは大満足だった。(1件)
- ・子どもたちからの曲のリクエストに応じてくれ、すぐに演奏してくれて感動した。(1件)
- ・スタッフの皆さんに盛り上げてもらい、子どもたちが楽しく歌えた。(1件)
- ・次回は子どもたちのピアノと一緒に演奏してほしい。(1件)
- ・もう数曲演奏を聞けたらよかった。(1件)
- ・年少児向けに子どもたちがよく知っている曲を演奏してもらえたらうれしい。(1件)

